

高知県労連

No. 137

発行：高知県労連書記局
住所：高知市丸ノ内2-1-10
〒780-0850 高知城ホール3階
[TEL]088-872-3406
[FAX]088-822-7969

春闘方針を決定

第26回 中央委員会

4課題で運動前進を誓う

争点は「TPP」と「消費税」

高知県労連は、一月二十二日、第二十六回中央委員会を高知市東部健康福祉センターで開催し、「TPP参加阻止」「消費税引き上げ反対」「原発再稼働反対、原発ゼロ・自然エネルギーへの転換」「核兵器廃絶、安保条約破棄、普天間辺野古移設反対・在日米軍基地撤去」を求める四課題を十二春闘の中心に運動を進めることを決定しました。六十名が参加しました。

西山委員長は、あいさつで「1月13日に伊方原発が、全基停止になった。高知新聞は、『四国の電力不足せず』と



報じた」「原発ゼロ、自然エネルギーへの転換、消費税引き上げ反対などの運動を大きく前進させ、世論を変え、政治を変える春闘にしよう」と呼びかけました。

来賓には、日本共産党高知県委員会を代表して春名なおあき元衆議院議員、高知県農民連の高知県農民連の中越吉正氏が激励のあいさつを行いました。

その後、田口書記長が二〇一二年春闘方針案を提起し、TPP、消費税、原発再稼働、普天間の四課題での二月段階での地域宣伝、三月中旬の原発集会、重税反対、回答指定日を前後する地域行動を提案しました。春闘要求としては、「誰でも時給一〇〇円以上、

月額一万円以上の賃上げ」、最低賃金・職場の底上げ要求としての「時給千円」（月額七五〇〇円、月額十六万円）以上への引き上げを提案。職場での安全衛生委員会活動の強化、南海地震対策の推進なども提起しました。

十三名が発言し、賛成多数で方針案を決定しました。

今春、県労連は四国ブロックで最低生計費調査を行います。「健康で文化的な最低限度の生活」を基準に調査を行い、この結果を最低賃金審議会への要請など積極的に活用していきます。三月十一日の原発なくす集会、三月十三日の重税反対、消費税引き上げ反対の集会を成功させ、解散総選挙を迫ります。

針路

野田首相の暴走振りが目につく。「崖っぷちに立っているのは民主党ではなく、日本と国民だ」▲「マニフェ

ストに書いていない」とはやらない。それがルールです」という昔の発言で攻められると、「麻生元首相は」持続可能な社会保障制度を実現するには給付に見合った負担が必要と発言していたとやり返した▲「マニフェ」を政策論議に引き戻すことが仕事」と言いながら、財政危機を煽り消費税引き上げ論議を促す。財政危機の原因は膨らんで行く「福祉にあり」との立場から、その遠因として田中角栄元首相を引つ張り出す番組さえ出ている▲国債の一千兆円は、個人資産の一千四百兆円で買い支えられているからヨーロッパとは違うという議論は、理がある反面、「大丈夫」と言い切つては言い過ぎか▲危機の真因の一つは税の空洞化。八九年の導入以降の消費税収とほぼ同額の法人税が、減収となっている。更に、消費税収の約三割は「消費税還付金」として輸出大企業に還付されている。輸出品には消費税が転嫁できないという建前からだ。税全体の空洞化が起きている。危機ではないという切り返しではなく、危機の乗り越え方の違いの提起が必要▲野田首相は年明け内閣改造をし、この布陣で中央突破し、解散総選挙も辞せずの構え。栄光の時代の巨人軍の象徴は「ON」（王・長嶋）。野田・岡田は、それと「似て非なり」。国民にとって「NO」だ。(田)

『HP』もご覧下さい

県労連はHPを開設！！
お気軽にどうぞ。

↓ CHECK ↓

高知県労連 検索

窪川原発闘争の教訓 ③

窪田 和教

伊方原発三号機許可が八十六年五月に出たことも窪川原発阻止の追い風になりました。愛媛には悪いですが。

「ふるさと会」は自民党から共産党、無党派が参加した組織だと話しました。長い戦いでしたが、最後まで統一を守り組織を維持したことが勝利した原因です。それには、当時、二百人近い党員を持つ党組織と百人の民青同盟員、町の職員組合、強力な教職員組合があり、団結を守る力になりました。

「窪川原発」闘争は大きな財産を残しました。

「ふるさと会」の掲げた三つの目標の二つ、民主的な町政、農林漁業中心の町づくりは、今も四万十町に引きつがれています。藤戸町長以後の町政には、さまざまな問題、濃淡はあり

ますが、共産党も与党の民主町政が引き継がれています。原発を争点とした町長リコールで全国初めて成功しました。住民投票条例制定も窪川町が全国初めて作りました。住民投票は「立地を問う時」との規定があったので、実施はされませんでした。窪川のリコール以後、須崎市や日高村でも首長をリコールしています。住民投票は、平成の合併では各地でおこなわれました。

住民が主人公。住民の力で町政を変える。どんな権力、利益誘導にも負けない住民運動の典型を作ったと、運動に参加した人は自負しています。リコール運動も住民投票条例づくりも、町の自治体職員が考えたものです。若手の職員は憲法と地方自治法を勉強して、当時はまだ一般的でないリコールや住民投票を行い、住民の力で原発を止めようと考えました。

町の職員組合事務所でリコール署名用紙を印刷し、職員が年休をとって、作業をしました。「ふるさと会」のビラやニュースも全部職員で作りました。民主的な自治体職員がいなければ、窪川原発闘争が成功していたかどうかわかりません。

当時、原発賛成、反対の看板が町内に乱立しました。反対派の看板のほとんどは先生が書きました。私たちが看板をつくり田んぼに並べていたのを、授業が終わった先生らが来て、「原発反対」「リコール賛成」などと書いていました。国道脇のそこそ推進派も反対派も車で通るところで、書いていました。

町長室と職員組合事務所とは、窓から顔を出せば話ができるぐらいの距離です。二階の町長室の裏側にあります。自分の背中で自分をリコールする作戦会議が開かれ、解職署名用紙が印刷されていたのです。今になって甲把さんと「藤戸

町長もえらかったな」と話しました。

職員は、自分の出世の道を閉ざして、推進派のいやがらせをうけながらも、自治体職員として、住民の利益を考えながら行動しました。藤戸町長も職員の行動をしばらくをしませんでした。印象的でしたが、反対派の人が町長室で藤戸町長に詰め寄ったことがあります。町長は甲把さんがその中にいるので、「甲把君、君は仕事中心じゃなかよ」と言いました。甲把さんは「年休をとつてきます」と言って席を外しすぐに戻って交渉に加わりました。藤戸町長もそれ以外は甲把さんに何も言わずに交渉が終わりました。職員は休みをとってリコール署名用紙作りなどをしましたが、職員の年休中の行動には干渉しませんでした。報復人事や反対派の町施設の使用にやら制限を加えませんでした。原発問題をなければ、町長と職員が手をあわせて町づくりが出来たと思います。

新春旗開きを開催

高知県労連は、一月六日、「二〇一二年新春旗開き」を高知城ホール四階で開催しました。県労連傘下の組合は勿論、県、市などの行政関係、政党関係、県経営者、県司法書士会、弁護士事務所、四国労働金庫、民主諸団体などから百二十名が参加しました。今年は、はじめて立食形式を採用。参加者は思い思いに交流し、行政関係者などとも名刺交換するなど交流を深めました。

県労連旗開きの様子



各地で春闘討論集会を実施予定

いよいよ春闘も本番！二月には各地で春闘討論集会を実施します。今春闘では職場や地域の問題とともに「TPP参加反対」「消費税引き上げ反対」「原発再稼働反対」と自然エネルギーへの転換」「沖繩の普天間基地移設問題」の四課題を中心に運動を提起しています。県労連だけではなく、地域の民主団体にも呼びかけ開催します。なお、下記の地域以外にも南国、香美、安芸、嶺北の地域で開催予定です。

また、地域での春闘ピラ・労働相談センター案内のピラなど約七〇〇〇枚配布なども計画しています。

地域と職場から、大いに春闘を盛り上げ、私たちの要求を実現させましょう。

その他の記事

オルグ養成講座



1月14日から15日にかけて、四国地区協議会主催「オルグ養成講座」が開催されました。四国各地から40名が参加しました。養成講座では、共済などを活用した組織拡大の実例などが報告されました。

憲法会議総会



1月30日、鷹城庁舎2階にて、憲法会議の総会を開催しました。総会の前段には、高知法律事務所の谷脇弁護士が講師となり、「民意が反映する選挙制度と国会」と題し、衆議院比例定数削減の問題点などについて講演を行いました。民意を本当に反映した議席とはどういったものなのか語られました。

振動障害認定取り消し



1月17日、建交労農林支部は、振動障害の不支給決定の取り消しを求める裁判に合わせ、県庁前宣伝行動と集会を開催しました。

月 日	時 間	地 域	開催場所
2月 3日(金)	17:30 ~	土佐清水	中央公民館
2月10日(金)	18:00 ~	須 崎	高岡教組
2月17日(金)	18:00 ~	四万十	幡多教組

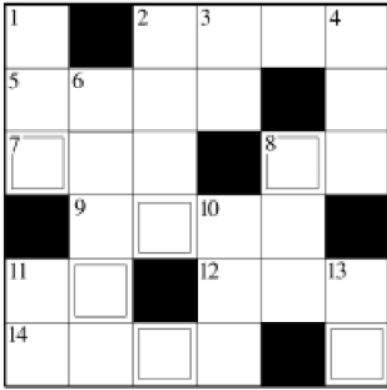
昨年十二月は三十八人、今年一月は十四人から相談が寄せられました。うち、女性三十六人、男性十六人でした。年齢は、二十代四人、三十代三人、四十代九人、五十代十五人、六十代四人、不明十七人。雇用形態は、正規十四人、パート五人、契約八人、臨時二人、不明二十三人。相談内容は、解雇・雇止二人、賃金・不払残業十五人、労働契約三人、年休十三人、雇用保険二人、セクハラ・パワハラ八人、労災三人、長時間労働一人、その他五人でした。年金者組合に二人の女性が加入しました。この人たちは、退職後に一部賃金・深夜割増賃金の未払い

慳やん奮戦記⑱

があることを知り、これらの未払賃金の請求の仕方等の相談を通じ、また、年金問題にも強い関心があり年金者組合員の加入となったものです。特徴的事例の紹介・金属制食器や刃物などを販売する会社で、事務職員として働いてきた女性からの相談。この会社で七年間働いてきましたが、会社業務で自損事故を起こしたことや事実上反するミスを理由にされ解雇と同様の取り扱いをうけて退職に追い込まれました。会社は、中小企業退職金共済制度に加入しており、退職後同共済制度事業本部から退職金が私の預金口座に振り込まれました。しかし、会社は突然、「貴方は退職金を受け取

る資格がない」などと中傷され、退職金を会社に全額返還せよと言ってきました。たいへん困惑しています。返還しなればいけないですか。との相談。退職金は、性格上、後払いの賃金であり、返還する必要はありませんとアドバイスしました。十二月六日、七日の全国一斉「反貧困！何でも労働相談ホットライン」では、解雇や賃金未払い、パワハラなどをめぐる相談十七件が寄せられました。ホットラインを通じてタクシー会社から不当に解雇された男性(タクシー運転手・五十一歳が、自交総連加盟し、予告解雇手当請求、残業代支払いなどを求めるためにがんばる決意をしています。

があることを知り、これらの未払賃金の請求の仕方等の相談を通じ、また、年金問題にも強い関心があり年金者組合員の加入となったものです。特徴的事例の紹介・金属制食器や刃物などを販売する会社で、事務職員として働いてきた女性からの相談。この会社で七年間働いてきましたが、会社業務で自損事故を起こしたことや事実上反するミスを理由にされ解雇と同様の取り扱いをうけて退職に追い込まれました。会社は、中小企業退職金共済制度に加入しており、退職後同共済制度事業本部から退職金が私の預金口座に振り込まれました。しかし、会社は突然、「貴方は退職金を受け取る資格がない」などと中傷され、退職金を会社に全額返還せよと言ってきました。たいへん困惑しています。返還しなればいけないですか。との相談。退職金は、性格上、後払いの賃金であり、返還する必要はありませんとアドバイスしました。十二月六日、七日の全国一斉「反貧困！何でも労働相談ホットライン」では、解雇や賃金未払い、パワハラなどをめぐる相談十七件が寄せられました。ホットラインを通じてタクシー会社から不当に解雇された男性(タクシー運転手・五十一歳が、自交総連加盟し、予告解雇手当請求、残業代支払いなどを求めるためにがんばる決意をしています。



クロスワードパズル

カギを解き二重枠に入る文字を並べてできる言葉は何? 【タテのカギ】 【タテのカギ】

①日本映画 ②思わせぶりな何やら ③絵に描

【ヨコのカギ】 ② ア ⑨反対されるとは
ガの幼虫など毛 ーだ ⑩〇〇に交
のない虫 ⑤土 われば赤くなる ⑫占
地勘がありー い師にーを見ても
を知っている ⑦ らう ⑭市議会議員選
外国資本 ⑧ペ 挙に立候補しーした

いた〇〇 ④第一位。ー打
者 ⑥今週の次の週 ⑧追加し
て訴えること ⑩はて、ー
が行かぬ ⑪〇〇不明金 ⑬
〇〇沈みが激しい商売

クロスワードパズル

図書券プレゼント

チャレンジ

《応募方法》

クロスワードの答えと、機関紙の感想、組合名、郵便番号、住所、氏名、年齢を記入の上、県労連書記局宛にお送り下さい。

抽選で三名様に図書カードをプレゼントします。(ハガキ、FAX、メール)締め切りは二月末までとなります。

お詫びと当選者

136号・クロスワードパズルですが、問題と「カギ」の組み合わせを間違え「答え」が「リッラロウ」という意味のない言葉になってしまいました。申し訳ありません。それでも、当選者の藤原さんには、悩み抜いた末に投稿していただき、ありがとうございました。今後はこのようなことのないようにしてまいります。

《当選者》

藤原 昌子さん
(越知町職労)

おたよりの紹介

香美市職労 (O・Y)

保育現場は臨時さんがとても多いので、ボーナスの時期も、気を使います。先日、新システム反対!の要請ハガキを知事に出す話をしていると「『ボーナスがほしい!』と書いてかまん?」と・・・。

高知県教組 (S・Y)

TPPと消費税値上げには断固反対です。格差がどんどん広がるばかりですから。政権交代して2年たちますが、まったく生活は安心できません。未来の子どもたちに誇れるような社会を命がけでつくる方に政治をお願いしたいです。

四万十市職労 (S・M)

最近、冬らしくなってきて、朝・夕と寒くなってきました。冬なのに、寒くないというのも何か起こりそうで不気味な感じがして・・・怖いです。地球温暖化で季節感がなくなりつつありますが、エコ意識を高めて、良い年になるように。

四万十町職労 (I・Y)

大地震が起きて、もうすぐ1年。進まぬ復興。自分達に出来ることがあればと思いますが、何も出来ない自分が・・・。明日は我が身、備えだけはしておきたいとおもいます。

高知県教組 (H・M)

3・11の震災、原発事故からつけっぱなしの電灯・テレビの生活をなんとかしなくてはと、反省はしているのですが・・・。脱原発にはほど遠いのは私だけ?

香美市職労 (Y・K)

気がゆるんだのか正月休みに入るとすぐ大風邪をひいてしまいました。皆さんもインフルエンザに御用心!!

☆2012年☆

春闘・地域運動データブックを作成

今年も県・市町村の財政状況、県内の人口・労働・医療・福祉など、さまざまな情報を集めたデータブックを作成しました。春闘と地域運動を大きく前進させるツールとしてだけでなく、職場活動の前進のためにもご利用ください。

お問い合わせは県労連まで!

川柳コーナー

マナーゲーム折れ線グラフの裏を読み

(幸泉)

議人生は今日に始まる未来形

(幸泉)

議消費税昔の言葉で鞘当てし

(源朝光)

崖つぶちそれはやっぱり野田首相

(源朝光)

議席減削るは身でなく民の声

(牧師)

時事川柳を募集中!